

外来心臓リハビリテーションのご案内



心臓リハビリテーションとは...

心臓病の患者さんが、体力を回復し自信を取り戻し、快適な家庭生活や社会生活に復帰するとともに、再発や再入院を防止することを目指しておこなう総合的活動プログラムのことです。

心臓リハビリテーションに必要な5つのこと

- 1・医学的な評価** レントゲンや採血、心臓エコーなどのほかに、体組成やCPX（心肺運動負荷試験）など身体の状態や重症度を把握するために必要な検査を定期的に行います。
- 2・運動療法** 有酸素運動を中心に行います。心肺運動負荷試験(CPX)の結果を参考に、ひとりひとりの状態に合わせた運動の強さや時間を調整します。
- 3・患者教育** 退院後、身体の状態や生活の変化に合わせて、運動や食事、服薬や生活内容もその都度変えていく必要があります。定期的に専門家と相談できます。
- 4・カウンセリング** 社会復帰に関する不安、病気に対する不安、様々な不安に対して医療スタッフが寄り添います。
- 5・疾病管理** 症状の観察や体重管理、血圧測定などご自身で行うことが重要です。再発や増悪による再入院を防ぐために、サポートしていきます。

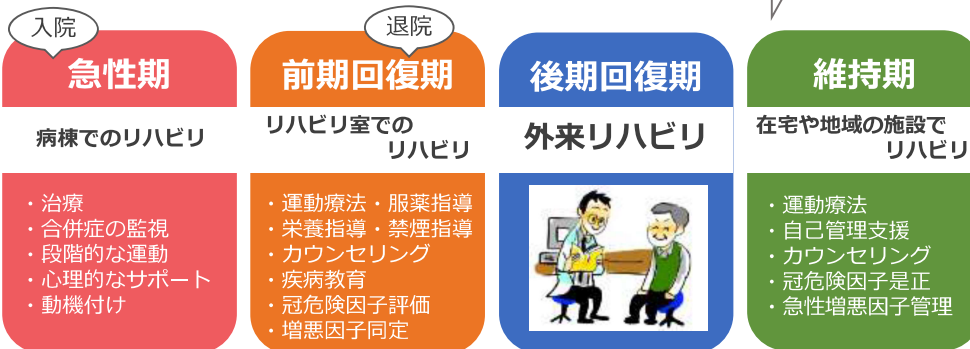
心臓リハビリテーションの対象

急性心筋梗塞	狭心症	末梢動脈疾患
心臓術後(冠動脈バイパス術・弁膜症手術)	大血管疾患(大動脈瘤・大動脈解離)	
経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)後		
慢性心不全 左室駆出率40%以下、BNP80pg/mlまたはNT-proBNP400pg/ml以上、 最高酸素摂取量80%以下、のいずれかを満たすこと		

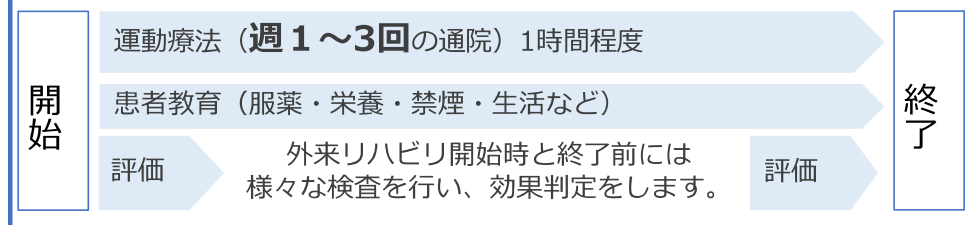
真星病院 心臓リハビリテーションプログラム

診療報酬で定められた150日間心臓リハビリを行うことが出来ます。「心臓リハビリに必要な5つのこと」をプログラム化し、経過に沿って多職種でサポートしていきます。150日以降は週1回程度、継続可能です。

入院中も含め、リハビリを始めた日から**150**日間、実施できます。



外来リハビリプログラム



どのくらい動いていけるかわからない、再入院を防ぎたい、
様々な問題を外来心リハと一緒に解決していきましょう！

外来リハビリは予約制です！

日時：月・金曜日午後
13時00分～ 14時30分～のどちらかでの予約となります。
所要時間：運動療法1時間程度
適宜、検査や面談に30分程度要します。
※予約変更やキャンセルは、必ず事前に電話連絡をお願いします。